

第3回戸田市自治基本条例推進委員会

次 第

日時：令和7年2月18日（火）

午前10時～11時30分（予定）

場所：5階大会議室C

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 題

（1）パンフレットの作成に向けた検討について

（2）啓発活動について

（3）その他

4 閉 会

1 パンフレットの作成に向けた検討について

※「戸田市自治基本条例について（諮問）」参照

1. 諮問事項

市民、議会、行政の3者が協働して自治を推進するための具体的な方策について

2. 諮問趣旨

- (1) まちづくりへの理解が深まり、具体的なイメージが描けるようなパンフレットの作成について検討する。
- (2) 自治基本条例の理念でもある「市民、議会及び行政が、互いの立場を理解し、助け合い、協力し合うことで築くまちづくりの基本原則」について、啓発を図る。

《本日のメニュー》

- 第2回推進委員会の振返り及びスケジュールについて →資料1
※A班、B班の意見概要の説明及び今後のスケジュール説明（10分）
- パンフレットの作成についてディスカッション →資料2
※2つのグループに分かれて、ワークショップ形式で意見交換（50分）
- 議論した内容について発表
※グループで議論した内容を情報共有（10分）
- 議論のまとめ
※グループで議論した内容のまとめ（10分）

★パンフレットの構造（予定）

表紙・・・1ページ

裏表紙・・・1ページ

中身・・・10ページ

2 啓発活動について

(1) 令和6年度啓発活動について

- ・ さくらパルまつり

開催日時：令和7年3月22日（土）

10時～15時 予定

開催場所：新首南多世代交流館（さくらパル） 1階、2階



※参加の出欠席については3月7日（金）までに事務局にメールでご連絡ください。

【啓発実施内容】

- ・ ブースでのパネル展示（第4期委員会で作成したパネルを展示します。）
（展示物予定） 私たちのまち「戸田」のため、一人ひとりができること。
 - ・ まちづくりの基本原則（基本となる進め方）
 - ・ まちづくりの主体とその役割 など
- ・ 自治基本条例にまつわるアンケート及びクイズに答えて抽選に参加しよう！

※QRコードを用いた回答方式を予定しています。（紙でも準備）

（リスのオリジナル啓発品）エコバッグ、メモ帳、ペットボトルホルダー

- ・ 啓発用パンフレットの配布（クリアバックに入れて配布予定）

【啓発品イメージ】

33739	キャンパス ショルダーボトルホルダー
-------	--------------------



【メモ】



第2回自治基本条例推進委員会グループディスカッションまとめ

(令和6年10月8日(火) 10:10~11:00)

A班

- ・・・横山委員長、斎藤委員、廣岡委員、浜委員
※事務局 協働推進課 渡邊主幹、小野主任

B班

- ・・・小野塚副委員長、宮澤委員、細井委員、黒川委員
※事務局 協働推進課 小林課長、江口副主任

【グループディスカッションにあたり、横山委員長より】

第4期では、戸田のまちづくりについて、全体を網羅したリーフレットを作成した。第5期では、市長からの諮問趣旨(1)に記載されているとおり、具体的なイメージが描けるようなパンフレットの作成をすすめていくことになる。

パンフレットのイメージとしては、手に取った人が、戸田の協働のまちづくりとはどんなものか、具体的にイメージできるように、そして協働のまちづくりが自分とは無関係でなく関係があるもの、またこれから関係を持っていけるものであることがわかるような内容にしていきたい。よって、第4期で作成したリーフレットの、特にSTEP3の内容について、具体的にイメージができるような、そんなパンフレットにしていければと思う。

また、作成にあたっては、まずはコンセプトについてご検討いただきたい。活動している人だけをピックアップするだけでなく、もう少し視野を広げ、市民、議会、行政の協働について、具体的にイメージができるような、そんなコンセプトで展開できればよいと思う。

【A 班 グループディスカッションまとめ】

新パンフレット作成にあたり、以下の①、②の視点からディスカッションを進める

① パンフレットをどのように具体的にしていくか

② 周知方法をどうするか

① パンフレットをどう具体的にしていくか

(1) キャッチコピーについて

「まちはステージ！自分はキャスト！」

→まち全体がディズニーランドといったイメージで、自分もキャストの一人である、みんながまちづくりの主人公であることを意識すれば、協働のまちづくりについて具体的にイメージがつきやすくなるのでは。

(2) 市民団体主催のイベントの増加

コロナ禍が収束し、市民団体主催のイベントが増えている。具体的には、ヤングケアラー、引きこもり、介護といった、日常生活に困っている人たち向けのイベント等。

こうしたイベントの紹介や、イベントを企画したい人向けの内容を掲載するとよいのでは。

(3) ちょっとした困りごとの助け合いの場の必要性

(2) のような、暮らしていく中で困っている人達が、ちょっとでも相談できるような、また助け合えるような場所があるとよい。具体的にはここに来たら人がいっぱいいて、お話しができる、相談ができるような、地域の居場所など。ヨーロッパでいう教会にあたる。パンフレットの中で、こうした地域の居場所の紹介をするのはどうか。

(4) フローチャート図の作成

日常で困っていることや、こうしたイベントに参加したい、イベントを企画したいといった場合に、「はい」、「いいえ」と答えていくと、こういった居場所がある、こういったイベントがある、イベントを企画するにはこうした制度があるといったように、パンフレットの冒頭にフローチャート図を入れると、よりイメージがつきやすくなるのでは。

② 周知方法をどうするか

(1) デジタル媒体の活用

パンフレットの内容を他の言語でも見られるようにしたり、文字を自由に拡大・縮小できるようにしたり、漫画パンフレットを実写化し、それを YouTube で配信するなど、紙媒体だけでなく、インターネットのブラウザを活用した周知方法もよいのではないかと。

また、漫画パンフレットを、4 コマにして X やインスタなどの SNS で配信するのもよいのでは。

(2) ラジオによる周知

パンフレットの内容や、地域で困っている方のために必要な情報を流したり、「〇〇さん、お元気ですかー！」といった声掛けや、〇〇さん宅へ突撃訪問するといったように、戸田市の地域に寄り添ったラジオを開設し、放送するのも、地域に愛着を持てるようになり、よいのではないかと。

【B班 グループディスカッションまとめ】

○パンフレットのイメージについて

- ・子どもが読みやすいもの（優しい日本語表記や、漢字にふりがなを付けるなど）
- ・手に取りやすい色合いやデザイン
- ・第4期で作成した、パンフレットのSTEP1～STEP4までを事例等交えながら内容を具体化
- ・パンフレットのページ数のイメージとしては、10ページ～12ページ程度
- ・パンフレットタイトルは、メインタイトルを「みんなのちからで、戸田のまちづくり」として、サブタイトルを「一歩ふみだしてみよう！」のような前向きなものにする。

私たちのまち「戸田」のため、一人ひとりができること。

まちづくりは、市民・議会・行政のみんなが、それぞれの役割を意識し、力を発揮し、互いを尊重して理想のまちを実現するための取り組みです。そのため、市民それぞれの活動も「まちづくり」となります。

身近なことからアクションを起こしてみよう！
あなたにできることはたくさんあります。
STEP4までめざしてみよう。

STEP 1 ひとりやってみよう

例えば…

□思いやりを持った行動

ご近所に挨拶したり、近くに困っている人がいないか気にかけて、できることから始めてみよう。

□環境にやさしい行動

道や公園のごみ拾い、生ごみの水切りや野菜の使い切りなど、食品ロスやゴミの削減を実践してみよう。

□戸田のことを知ろう

日々の生活の中には、まちづくりのヒントがいっぱい。戸田の未来を考え、情報を収集してみよう。
⇒戸田市ホームページをチェック

STEP 2 イベントに行ってみよう

例えば…

□地域の行事に参加

地域の防災訓練やお祭り、530運動などを通して、自分が住む地域を知ろう。
⇒町会掲示板や回覧板をチェック

□市の行事や講座に参加

市内で開催されるイベントや講座などに参加して、戸田の魅力を見つけよう。
⇒広報戸田市などをチェック

□審議会や議会を傍聴

市役所では、子ども、福祉、市民生活など様々な分野の話し合いが開催されています。興味のある分野を傍聴してみよう。
⇒戸田市や議会ホームページをチェック

STEP 3 みんなでやってみよう！

例えば…

□地域で活動

町会や子ども会、老人クラブなど、地域のお手伝いやスポーツを通して、仲間をつくらう。
⇒町会掲示板や回覧板をチェック

□市民活動団体などで活動

ボランティアや市民活動、就労、サークル活動などで、自分らしく活動しよう。
⇒戸田市ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)、シルバー人材センターなど

□子ども達を応援する活動

子どもが楽しめるイベントの企画・運営などで、子ども達を応援しよう。
⇒戸田市ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)など

STEP 4 意見を伝えてみよう

例えば…

□意見を伝える

市のパブリック・コメントやアンケート、議会への請願や陳情、LINEによる道路等の不具合通報などで意見を伝えてみよう。
⇒戸田市や議会ホームページ
戸田市公式LINEなど

□審議会の委員へ応募

協働のまちづくりを進めるため、市の施策などを考える審議会の委員に応募してみよう。
⇒戸田市ホームページをチェック

まちづくりには、
4つの基本原則があります。

- 1. 協働
- 2. 情報共有
- 3. 参加・参画
- 4. 協議

市民

積極的にまちづくりに参加・参画

まちづくりは3者が協働して成立します！

市民が対話しやすい環境づくり

議会

市民に分かりやすい議会運営

行政

Q. 戸田市自治基本条例ってなに？

自治基本条例についてはこちらをチェック！
市民・議会・行政の3者が協力して、よりよいまちづくりを行うための基本的な考え方やルールを定めたもので、平成26年7月に施行されました。

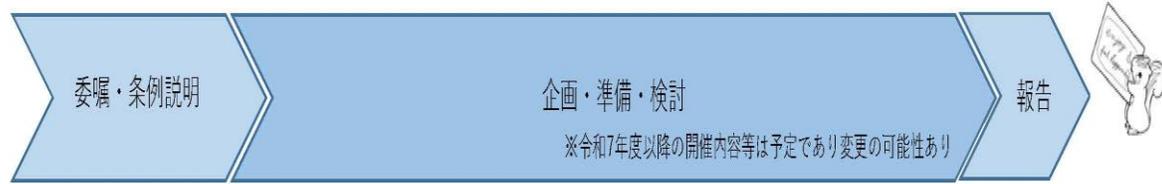
推進委員会では、皆さんにまちづくりは身近で気軽に参加できることを知ってもらいたいと思い、普及啓発を推進しています。このリスのイラストやリーフレットも委員の市民・議会・行政の3者協働で完成しました。

○パンフレットの構成案について

- ・STEP 1 戸田のことを知ろう（戸田市の紹介、みどころ等）
- ・STEP 2 地域イベントを知ろう（戸田市のイベント紹介）
- ・STEP 3 地域活動を知ろう（町会活動、市民活動、子ども向け活動、中高大世代の地域活動など）
- ・STEP 4 自治基本条例とは（三者の役割、4つの基本原則など）

※取材等を行い、事例等を交えることで、読み手がイメージしやすく、ご自身の活動も実は地域活動ではないか！との気づきになるようなパンフレットにしたい。

1. 第五期自治基本条例推進委員会スケジュールについて



R6.7.1 R6.10.8 R7.2.18 R7.3.22 R7.6.24 R7.9下旬~10月上旬予定 R7.10 R8.1.20 (予定)

第1回推進委員会

第2回推進委員会

第3回推進委員会

さくらパル祭り啓発ブース

第4回推進委員会

第5回推進委員会

商工祭での啓発ブース

パンフレット完成
第6回推進委員会

・委嘱状交付
・顔合わせ
・自治基本条例とは
・意見交換
・今期の委員会スケジュール提示

・啓発活動の検討について(さくらパル啓発ブース)
・パンフレット作成の検討について(グループワーク)

・パンフレット案について、グループワーク形式で検討(サブタイトル、地域活動団体紹介ページについて検討)
・さくらパル祭り啓発活動について

・パンフレット素案について、意見交換

・パンフレット完成版の最終確認
・啓発活動準備

・2年間の活動の振り返り
・パンフレットの報告について
・次期委員会について

日程	内容
R.7.2.18 第3回委員会	①サブタイトル案について ②地域活動団体紹介ページの検討について ※3月22日さくらパル啓発活動
R.7.3~5月	地域活動団体取材等
R.7.5~6月 (予定)	パンフレットワーキング開催 ※第4回で素案を提示予定
R.7.6.24 第4回委員会	パンフレット素案について意見交換
R.7.7~8月 (予定)	パンフレットワーキング開催 ※第5回で完成版を提示予定
R.7.9~10月 第5回委員会	①パンフレット完成版最終確認 ②啓発活動準備等 ※10月下旬商工祭啓発活動予定
R.7.11月 (予定)	パンフレット印刷依頼
R.8.1.20 第6回委員会	①第5期振り返り等 ②パンフレット完成報告
R.8.2月 (予定)	第5期答申報告会

①サブタイトルの検討について

- ・タイトル案（事務局）「みんなのちからで 戸田のまちづくり」

※第4期で作成されたパンフレットのタイトルを引き継ぐ

- ・サブタイトル案① 「まちはステージ！自分はキャスト！」 ※A班意見より

- ・サブタイトル案② 「一步ふみだしてみよう！」 ※B班意見より

※パンフレットを読んだときに、1人ひとりの活動がまちを作りあげていることを意識し、協働のまちづくりが自分とは無関係でないことをイメージしてもらえそうなコンセプト。

②地域活動団体紹介ページの検討について

第4期で作成したパンフレットをベースに、各STEPから以下の内容についてピックアップし、第5期パンフレット版として作成。第3回委員会では **STEP 3 みんなでやってみよう** にポイントを絞り、どういった活動団体を掲載するか、また誰がいつの時期に取材を行うか等について検討を行う。

※掲載想定ページ数は4ページ程度。

【ピックアップ案】（事務局）

- ・STEP 1 ひとりでやってみよう → 戸田のことを知ろう（戸田市の紹介、みどころ等）
- ・STEP 2 イベントに行ってみよう → 地域の行事に参加してみよう（戸田市のイベント等紹介）
- ・STEP 3 **みんなでやってみよう** → **地域や市民活動団体などで活動してみよう** ※第3回ではここを検討！
- ・STEP 4 意見を伝えてみよう → パブリックコメント、戸田市公式LINEやホームページ等で意見を伝えてみよう

※表紙イメージ

みんなのちからで 戸田のまちづくり

あなたの思うまちづくりに役立つ情報を載せています

※サブタイトル案

第3回委員会で
ここを検討！

あなたに知ってほしいことがあります。



戸田市自治基本条例を基に作成したリーフレットです。

※裏表紙イメージ

あなたの身近な悩みや興味が、
まちづくりにつながります。



戸田市の最新情報を
知りたいな



広報戸田市

ボランティア活動って
何があるのかな



戸田市ボランティア・
市民活動支援センター
(TOMATO)
TEL 048-441-4444

私の町会・自治会
はどこかな



町会・自治会検索

子育て情報を
知りたいな



子育て応援ブック

知りたい情報が
ここにある!



外国の方と
交流したいな



戸田市国際交流協会 (TIFA)
TEL 048-434-5690



戸田市紹介冊子
戸田市のこと
もっと知りたいな



パブリック・コメント制度
どんなパブリック・コメント
があるのかな

戸田市議会ではどんな
話し合いがされているのかな

何かお困りごとがあれば
お気軽にご相談ください
戸田市役所
TEL 048-441-1800



発行日 令和5年(2023年)3月
発行 戸田市
編集 自治基本条例推進委員会
(事務局:戸田市市民生活部企画推進課)



戸田市LINE公式
アカウントはこちら



※パンフレット中身イメージ

- 目次トップページとして右図を使用。
- ピックアップした内容を追加していくイメージ
(全体で10ページ程度予定)

STEP 1 ひとりでやってみよう
→ 「戸田のことを知ろう」
をピックアップ

STEP 2 イベントに行ってみよう
→ 「地域の行事に参加」、
「市の行事や講座に参加」
をピックアップ

STEP 3 みんなでやってみよう
→ 「地域で活動」、
「市民活動団体などで活動」
をピックアップ

STEP 4 意見を伝えてみよう
→ 「意見を伝える」
をピックアップ

第3回委員会で
ここを検討!

私たちのまち「戸田」のため、一人ひとりができること。

まちづくりは、市民・議会・行政のみんなが、それぞれの役割を意識し、力を発揮し、互いを尊重して理想のまちを実現するための取り組みです。そのため、市民それぞれの活動も「まちづくり」となります。

身近なことからアクションを起こしてみましょう!
あなたにできることはたくさんあります。
STEP 4までめざしてみましょう。

STEP 1
ひとりでやってみよう

例えば...

□思いやりを持った行動

ご近所に挨拶したり、近くに困っている人がいないか気かけたり、できることから始めてみよう。

□環境にやさしい行動

道や公園のごみ拾い、生ごみの水切りや野菜の使い切りなど、食品ロスやゴミの削減を実践してみよう。

□戸田のことを知ろう

日々の生活の中には、まちづくりのヒントがいっぱい。戸田の未来を考えた取り組みを収集してみよう。

→ 戸田市ホームページをチェック

STEP 2
イベントに行ってみよう

例えば...

□地域の行事に参加

地域の防災訓練やお祭り、530運動などを通じて、自分が住む地域を知ろう。

→ 町会掲示板や回覧板をチェック

□市の行事や講座に参加

市内で開催されるイベントや講座などに参加して、戸田の魅力を見つけよう。

→ 広報戸田市などをチェック

□審議会や議会を傍聴

市役所では、子ども、福祉、市民生活など様々な分野の話し合いが開催されています。興味のある分野を傍聴してみよう。

→ 戸田市や議会ホームページをチェック

STEP 3
みんなで行ってみよう

例えば...

□地域で活動

町会や子ども会、老人クラブなど、地域のお手伝いやスポーツを通じて、仲間をつくろう。

→ 町会掲示板や回覧板、戸田市ホームページをチェック

□市民活動団体などで活動

ボランティアや市民活動、就労、サークル活動などで、自分らしく活動しよう。

→ 戸田市ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)、シルバー人材センターなど

□子ども達を応援する活動

子どもが楽しめるイベントの企画・運営などで、子ども達を応援しよう。

→ 戸田市ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)など

STEP 4
意見を伝えてみよう

例えば...

□意見を伝える

市のパブリック・コメントやアンケート、議会への請願や陳情、LINEによる道路等の不具合通報などで意見を伝えてみよう。

→ 戸田市や議会ホームページ、戸田市公式LINEなど

□審議会の委員へ応募

協働のまちづくりを進めるため、市の施策などを考える審議会の委員に応募してみよう。

→ 戸田市ホームページをチェック

まちづくりには、4つの基本原則があります。

協働

情報共有

参加・参画

協働

まちづくりは3者が協働して成立します!

議会

市民に分かりやすい議会運営

市民が対話しやすい環境づくり

行政

自治基本条例についてはこちらをチェック▶



Q.戸田市自治基本条例ってなに?

市民・議会・行政の3者が協力して、よりよいまちづくりを行うための基本的な考え方やルールを定めたもので、平成26年7月に施行されました。

推進委員会では、皆さんにまちづくりは身近で気軽に参加できることを知ってもらいたいと思い、普及啓発を推進しています。このリスのイラストやリーフレットも委員の市民・議会・行政の3者協働で完成しました。



第3回委員会ワークシート

(班)

●サブタイトル案

●STEP 3 みんなでやってみよう ※地域で活動及び市民活動団体などで活動についての具体化

①どんな地域活動・市民活動団体があるか？

②①の意見から取材する団体等を選定する

③取材時期や方法等について

※地域活動について
(参考：町会・自治会活動、子ども会活動など)

※市民活動団体について
(参考：Tomato登録団体など)



※3～4団体程度想定

※3～4団体程度想定



- ・取材メンバー
- ・取材時期
- ・取材方法
- ・その他